

2020年日独スポーツ少年団ユースキャンプ
団員・指導者申込要領

公益財団法人日本スポーツ協会日本スポーツ少年団は、別紙開催要項にもとづき、2020年日独スポーツ少年団ユースキャンプを開催することから、団員・指導者を以下により募集する。

1. 開催期間

2020年7月23日(木)～8月6日(木) 14日間(予定)

※ただし、ドイツ団の来日航空券手配の関係上、日程が1日～2日程度前後する場合があります。最終的に確定した開催期間については、参加者選考結果通知の際にお知らせします。(2019年12月初旬予定)

2. 宿泊施設

スポーツ総合センター(埼玉県・上尾市)

3. 募集人数

団員 50名

指導者 5名 ※募集枠5名分の募集となります。

(指導者全10名：推薦枠5名、募集枠5名)

4. 経費

参加料 1人15万円

※ 期間中の基本滞在費(宿泊費、食事代、交通費)、オリンピック競技観戦チケット代は上記参加料に含まれる。

※ 次のものは参加費料に含まれず、個人負担となる。

- (1) 居住地から国立オリンピック記念青少年総合センターまでの往復交通費(事前研修会 3/20・21)
- (2) 居住地からスポーツ総合センターまでの往復交通費(ユースキャンプ 7/23・8/6)
- (3) 期間中の個人的諸費用

5. 応募資格

[団員]

以下の条件を全て満たし、都道府県スポーツ少年団本部長が推薦する者。

または、日本スポーツ少年団が特別に認めた者。

- (1) 原則として15歳～21歳(2020年4月1日現在)の2019年度登録団員で、2020年も引き続き登録が見込まれる者。ただし、主催者が認めた場合に限り23歳までの登録団員を参加可能とする。
- (2) 日独スポーツ少年団同時交流を始めとする、今後の国際交流事業の発展に貢献する意欲のあるもの。
- (3) 以下のいずれかに該当する者。
 - ① 日本スポーツ少年団シニア・リーダー認定者(2019年度認定見込者を含む)
 - ② 所定の活動単位取得者(計20単位以上)
 - ③ 都道府県スポーツ少年団本部長が特別に推薦する者(将来、所属都道府県における日独同時交流事業をはじめとする国際交流に貢献する意欲があり、積極的に少年団活動に関わることが見込まれる者)
- (4) 将来、スポーツ少年団指導者として活躍が期待できる者。
- (5) 集団生活における規律を守ることができ、協調性のある者。
- (6) 英語または独語等を使い、積極的にコミュニケーションを図る意欲のある者。

[指導者]

以下の条件を満たし、都道府県スポーツ少年団本部長が推薦する2019年度登録指導者(役職員登録者含む)で、2020年度も引き続き登録が見込まれる者。

- (1) 2020年度にスポーツ少年団に指導者として登録見込みで、2019年度にスポーツ少年団に指導者として登録し、認定員・認定育成員の資格を保有する者。
- (2) 第50回を迎える日独スポーツ少年団同時交流を始めとする、今後の国際交流活動の発展に貢献する意欲のある者。なお、過去に日独スポーツ少年団同時交流を日本派遣団として参加経験のあるものが望ましい。
- (3) 日本スポーツ少年団有資格指導者(認定育成員・認定員)であり、グループワークの経験と能力が豊かで、長期間における団員の引率指導が的確にできる者。
- (4) 国際交流において、日本の代表としてふさわしい人格・見識を有する者。
- (5) 英語または独語等を使い、積極的に現地でのコミュニケーションを図る意欲のある者。
- (6) 原則として50歳以下の者とする。なお、今後もスポーツ少年団指導者として活躍できる若手指導者が望ましい。

6. 申込方法

【団員】

- (1) 推薦書(様式別添) ……都道府県提出
- (2) 申込フォーム記載 ……申込者本人提出
- (3) 課題動画 ……申込者本人提出

以下、全3項目について2分以内の動画を撮影し、下記メールアドレスおよび所属都道府県スポーツ少年団まで送付すること。

<提出先: youthcamp2020@japan-sports.or.jp>

- ① スポーツ少年団活動(単位団活動)で特に力を入れて取り組んでいることとその理由
 - ② ユースキャンプ期間中、ドイツ団員との交流を通して学びたいこととその理由
 - ③ ユースキャンプ参加後、どのようにスポーツ少年団活動(単位団活動)に活かすか。
- (4) 評価ポイント
- A) 論理性
 - B) 参加目的の明確さ
 - C) 全項目に沿った内容であるか

【指導者】

- (1) 推薦書・申込書(様式別添) ……都道府県提出
- (2) 課題作文(様式 word データ) ……都道府県提出

以下の課題について指定原稿用紙(word データ)に1,200字程度でまとめること。

「青少年期におけるスポーツ少年団の国際交流の必要性と指導者の役割について述べよ」

7. 推薦期限

各都道府県スポーツ少年団は、団員・指導者の候補者を選び、以下日程までに推薦すること。

団員: 2019年9月30日(月)【必着】

指導者: 2019年9月17日(火)【必着】

8. 選考・選考結果通知

日本スポーツ少年団にて、10月中旬から11月下旬に提出課題による選考を行い、参加者を決定する。選考結果は、団員は2019年12月初旬、指導者は2019年10月下旬に、各都道府県スポーツ少年団および本人宛へ通知する。

9. 事前研修会

参加決定者は、下記により開催する事前研修会に必ず参加のこと。なお、研修会の詳細日程および内容等については、選考結果と併せて通知する。

〔期間〕 2020年3月20日(金・祝)～21日(土) 1泊2日

〔場所〕 東京都/国立オリンピック記念青少年総合センター

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3番1号